

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 29 年 1 月 17 日

理事長 松山 良一

## ビジット・ジャパン「官民連携事業」の事業化アイデアを広く募集します。

ビジット・ジャパン事業について、平成 29 年度も民間企業等との連携による「官民連携事業」を実施する予定です。本事業においては、これまでに引き続き、皆様から事業アイデアを幅広く公募することとします。以下の選定基準に則り訪日外国人旅行者誘致において効果的だと考えられる事業アイデアを選定し、その後、事業アイデアを実施するための企画競争を行います。

### 募集概要

#### 【事業目的】

訪日プロモーションについて、従来の観光業界の枠を超えた民間企業や団体等が有する海外ネットワーク、ブランド力、キャラクターやノウハウ等を活用し、訪日外国人旅行者の誘客促進を図ります。

#### 【募集内容】

海外進出日系企業やグローバル企業をはじめとする民間企業・団体等が有する海外ネットワークや施設、ブランド力、キャラクター、ノウハウ等を活用、又は連携して行うことで、訪日旅行需要を喚起し、とりわけ訪日旅行者の地方への誘客及び域内消費額の拡大に資する事業アイデア案。

#### 【スケジュール】

2 月 17 日 (金) 13 時 : 提案書締切 ※締め切り以降の応募は受付できません。

3 月中旬 (予定) : 採用する事業アイデア案の公表、順次企画競争の公示

#### 【選定基準】

- ① 民間企業や団体等が持つ海外ネットワークやブランド力、キャラクターやノウハウ等を活用するものであること。
- ② 訪日旅行者の増加及び消費額の拡大への寄与、高い効果を具体的な数値にて示せるものであること。
- ③ 一過性のイベントではなく、イベント等実施後も現地旅行会社や消費者とのネットワークを維持するなど、訪日旅行促進の効果がその後も持続されるような工夫が図られていること。
- ④ 官民の適切な役割分担により国の経費節減に資すること。
  - ・『明日の日本を支える観光ビジョン』や『訪日プロモーション方針』に則った提案が望ましい。
  - ・単一業界の取り組みを超えるものや複数企業との連携が望ましい。
  - ・複数市場で実施されるアイデアが望ましい。
  - ・訪日旅行者の地方への誘客及び域内消費額の拡大に資する案が望ましい。

※上記基準を総合的に勘案し、事業化アイデアを決定致します。



## 【提案に当たっての留意事項】

- 本事業は「ビジット・ジャパン事業」の一環として、訪日外国人旅行者の増加を目的とした訪日プロモーション事業であり、事業化したアイディアは JNTO が実施する訪日プロモーション事業として企画競争を行います。(本事業は補助金等交付事業ではありませんのでご注意ください。)
- 提案は別紙 (<http://www.jnto.go.jp/jpn/news/download/20170117.doc>) の様式を用い、連携先候補、事業内容、事業費、官民の役割分担等を簡潔にまとめてください。様式は 1 ページですが、複数ページでの提出も可能です。なお、本様式以外での提出は無効となりますのでご注意ください。
- 事業を構成するプロジェクト(柱立て)とプロジェクト別の費用内訳(概算・イメージ)、事業化する際に想定する企画提案者(競争参加資格を有する事業者等)を示してください。
- 成果目標はアウトプット、アウトカム指標とも必ず記載してください。
  - ※以下に一部指標を参考として記載します。
  - ＜参考指標＞
  - アウトプット指標：イベント来場者数、放送・投稿回数、招請人数等
  - アウトカム指標：来場者アンケート評価、認知・リーチ数、造成ツアー数・媒体掲載数等
- 提出に関しては、募集期限内に以下の担当者宛にメール添付にて送付してください。なお、締切後の提出については、いかなる理由があっても受けとれませんのでご注意ください。
  - ※データは PDF に変換の上、提出して下さい。
  - ※送信データサイズは 3MB まで。また、zip ファイルでの提出はご遠慮ください。
  - ※提案書及び別添資料については 5 ページまでとしてください。
  - ※送信の際、件名及びファイル名は「H29 官民連携アイディア募集 (アイディア名)」としてください。
- 1 件 1 ファイルとして送付してください。
- 提出されたアイディアの差替え、再提出及び事業化することとしたアイディアの変更・取り下げについては、一切認めません。
- 応募して頂いたアイディアを選定するにあたり、プレゼンテーションを実施して頂く場合がありますのでご了承ください。
- 質問等については、下記担当者宛にメールでご連絡ください。
- 本業務の執行は平成 29 年度予算の成立を条件としております。

## 【提出先・問い合わせ先】

日本政府観光局 海外プロモーション部 市場横断 G  
柳、田浦 (vjkanmin@jnto.go.jp)

TEL 03-3216-1902 (1月20日(金)まで)

03-6691-3892 (1月23日(月)以降)

※1月23日の移転に際し連絡先が変更となりますのでご注意ください。



【別紙：事業アイデアの提案書】

御社名 \_\_\_\_\_  
 提案者名 \_\_\_\_\_  
 Tel \_\_\_\_\_  
 Mail \_\_\_\_\_

事業アイデア名	〇〇と連携した事業				
事業内容 (内容を簡潔に明記すること)	〇〇において××のネットワークを有する△△と連携し、□□のプロモーションを実施する。				
連携先名 (企業等名)	株式会社〇〇、××株式会社				
プロモーション実施国 (市場)	〇〇国、××国				
プロモーション実施国 (市場)における連携先のプレゼンス	連携先の〇〇は、××の国において△△のネットワークを有し、その影響力は□□に対して絶大である。				
実施時期・期間	2017年〇月～〇月				
事業費(概算)	総額 _____ 円 うち <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">JNTO 負担</td> <td style="padding: 0 5px;">_____ 円</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">連携先負担</td> <td style="padding: 0 5px;">_____ 円</td> </tr> </table> ※負担額の内訳を経費の項目毎に記載してください。 (例：制作費〇〇円、出展料〇〇円等)	JNTO 負担	_____ 円	連携先負担	_____ 円
JNTO 負担	_____ 円				
連携先負担	_____ 円				
訪日への効果・成果見込み	本事業における 2017 年度中の送客〇〇名				
契約予定者 (契約時に有効な省庁統一資格を持つもの)	〇〇株式会社				
その他					

※斜体の記入例については消去した上で提案内容を記載してください。